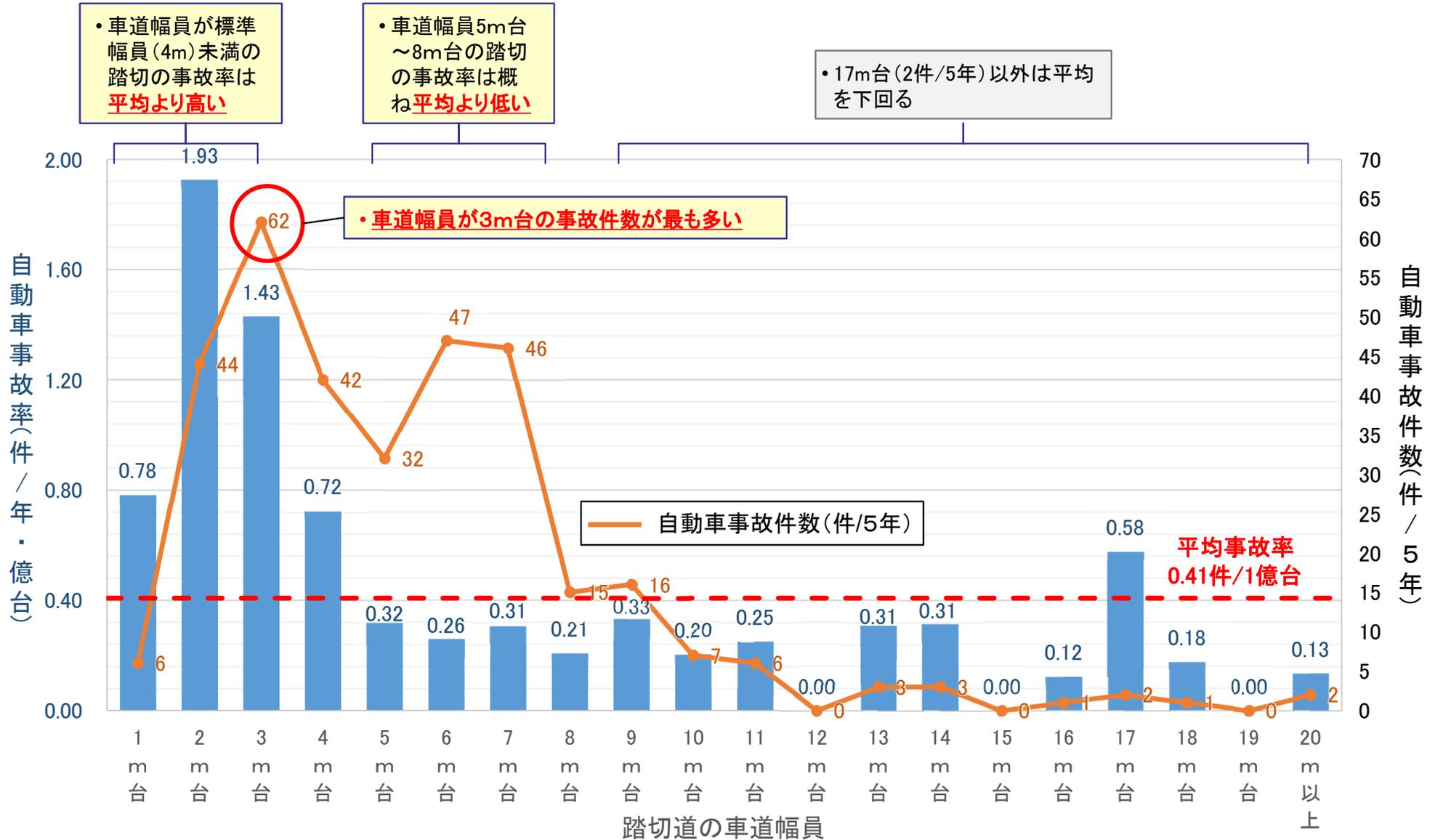


踏切事故の分析について(踏切道の車道幅員と事故件数・事故率)

- 車道幅員別の事故は、車道幅員が3m台の踏切の事故件数が最も多い
- 交通量を考慮して比較すると、車道幅員が4m未満の踏切の事故率が高く、車道幅員が広い(5m台～8m台)踏切は事故率が低くなる傾向

■車道幅員別の自動車事故件数と事故率 (令和元年度～令和5年度に第1種踏切で発生した「列車対自動車」※の事故を対象に分析)



※衝撃物で分類されている普通貨物・普通乗用・小型貨物・小型乗用・特種、特殊を自動車として集計